

こどもこうつうあんぜんじょうほう 子供交通安全情報

令和2年6月
警視庁交通部



道路でやってはいけません！

ローラースケート、スケートボード、キックボードなど



の 乗り物ではなく、遊ぶ道具です
道路で乗ってはいけません！

道路は車や自転車、歩く人が通るところです。
使ってもよい場所で、安全に乗りましょう。

道路では乗らない！！



道路で遊んでは
いけません！

道路ではボール遊びや
落書きなどもしてはいけません。



保護者の皆さんへ



道路は車や自転車がいつ通るかわからない危険な場所ですので、キックボードなどの遊具を使用することは、やめさせてください。遊具は、使用が許可されている公園などで、マナーを守って使用させてください。

子供と一緒にいるときは、子供から目を離さないようにし、保護者の目の届かない場所においても、いつも安全な行動ができるよう、日頃から手本を示し、子供の行動習慣となるように、繰り返し、繰り返し、交通ルールを教えてください。

交差点での安全確認の徹底や、飛び出しは絶対にしないなど、基本的なルールを子供と一緒に確認してください。



ももいろクローバーZと一緒に学ぶ

交通安全動画「LET'S TRY 交通安全」

こども こうつう あんぜん じょうほう 子供交通安全情報

令和2年夏号
警視庁交通部

なつやす
夏休み

こうつうじこ 交通事故に あわないために



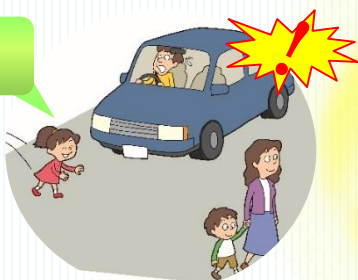
がっこう やす じ き あそ なら
学校がお休みになるこの時期は、お友だちと遊びにでかけたり、習い
こと かよ そと で ふう 事に通ったり、いつもよりも外に出かけることが増えますね。

道路には危険がたくさんあります。道路は車や人が通るところです
から、道路では遊ばない。そして、交通事故にあわないように交通ルール
を守りましょう。

どうろ わた 道路を渡るときは

あおしんこう どうろ わた まえ あんぜんかくにん みぎ・ひだり・みぎ
青信号でも道路を渡る前には、安全確認 右・左・右！

と だ ぜったい
飛び出しは絶対にダメ！



あおしんこう くるま く ちゅうい
青信号でも車が来るので注意する！

と くるま まえ うし わた
止まっている車の前や後ろは渡らない！

じてんしゃ まち 自転車のルールを守りましょう！

じ てん しゃ くるま なかま しんこう
① 自転車は車の仲間です。信号
ひようしき まも
や標識を守りましょう。

じ てん しゃ の
② 自転車に乗るときには、いつ
と あんぜん そく ど はし
でも止まれる安全な速度で走り
ましょう。

じ てん しゃ の
③ 自転車に乗るときには、
ヘルメットをかぶりま
しょう。



いちじていし 一時停止



ちゃんと止まってる？

この標識のついている所は、
交通事故の心配がある交差点です。
必ず止まって車やほかの人が来て
いないかしっかり確認し
ましょう。



交通安全情報

令和2年夏号
警視庁交通部

自転車に乗るときは、ルールとマナーを守って、楽しい夏休みを！



自転車の事故のうち約42%が交差点での出合頭の事故！

交差点に「止まれ」の標識があれば、自転車も必ず止まって、左右をしっかり安全確認しましょう！



赤信号は必ず STOP！青信号でも油断しないで、左右をしっかり確認してから進みましょう！



自転車は、車道の左側通行が原則！歩道は例外！

自転車で歩道を通行することができるのは

- 13歳未満の子供や、70歳以上の高齢者、身体が不自由な人が自転車に乗るとき
- 自転車通行可の標識がある場合や、車道を通行することが危険でやむを得ない場合など



歩道は歩行者優先です！歩道の中央から車道寄りをゆっくり走って、歩行者の通行の妨げになるときは、一時停止しましょう。危ないと思ったら自転車を押して歩きましょう。

東京都で、自転車利用者の対人賠償保険等への加入が義務に！

～令和2年4月1日から～

皆さん、必ず加入しましょう！



東京都では条例※を改正し、自転車利用中の事故により、他人に怪我をさせてしまった場合等の損害を賠償できる保険等への加入が義務となりました。

※東京都自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例

ヘルメットをかぶりましょう！

自分の命を守るためですものね！

自転車利用者による死亡事故のうち、約7割の方が頭部を損傷しています。ヘルメットをかぶって、かけがえない命を守りましょう！
※保護者の方は、13歳未満の子供にヘルメットをかぶせるよう努めなければなりません。



ももいろクロ＝バ＝Zから交通安全に関するお願いです！



交通安全情報

保存版
警視庁交通部

子供に関わる全ての皆さんへ

交通安全に100%はありません!!



交通安全対策

子供の目線に立ち危険箇所を把握し対策する

大人の目線では安全と感じて、子供の身長、視野でいつもの道を見てみると、今まで気づかなかった危険があるかもしれません。

子供の立場に立って交通安全対策を行いましょう。

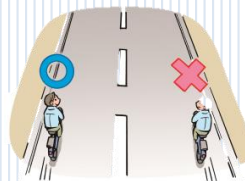


ルールの遵守

大人が自ら手本を示し、繰り返し教えていく

子供への教え方や、手本となる大人の行動が違っていると子供は混乱します。

子供に関わる皆さんが交通安全対策について共通の認識を持って、行動しましょう。



危険予測・回避

たくさんの情報を取り入れて危険を予測し、危険を回避する

交通安全講習や警視庁ホームページ等から多くの情報を取り入れるほか、過去の交通事故事例を他山の石として「自分だったらどうしたか、どう教えるか」など考え、危険予測・回避力を高めましょう



できることを積み重ねていく

事故発生の可能性をゼロに近づけていきましょう!



すぐにできること

- ◎ 子供から目を離さず、飛び出しさせないように注意を払いましょう。
- ◎ 子供と通る道は、同じ時間、曜日で確認し、交通量や安全な歩道の確保ができているかなどを子供の目の高さで確認した上で決めましょう。
※ チャイルドビジョンの活用が効果的です。(東京都福祉保健局のホームページをご覧ください。)
- ◎ 歩道を歩くときは、車道からできるだけ離れた建物寄りを広げないように歩きましょう。 ※ 建物出入口からの飛び出しには注意してください。
- ◎ 歩道がない場所を歩くときは、原則右側通行、路側帯が設置されている場所では、路側帯内を広がらないように歩きましょう。
- ◎ 交差点での信号待ちをする場合は、ガードレールなどの防護物がある場所を選び、その後ろで待つようにしましょう。
- ◎ 遠くても、道路を横断するときは横断歩道や歩道橋を渡りましょう。



ももいろクローバーZと一緒に学ぶ

交通安全動画「LET'S TRY 交通安全」